

演題：フィジカルの国が教えてくれたモノ

抄録：我々徳洲会病院は、24時間365日救急を断らないのが理念である。絶え間ない患者を診ている中で、つつい診断を効率良くするために、身体所見よりも文明の利器に頼る医者姿を見かける。私もその一人である。フィジカルの国が教えてくれたモノは、今までの研修医生活の反省に繋がった。離島、僻地という環境だけでなく、世界中どこにいたとしても医療を提供することができるように、もう一度身体所見の重要性について再確認した症例を紹介する。